

神戸市総合基本計画とは

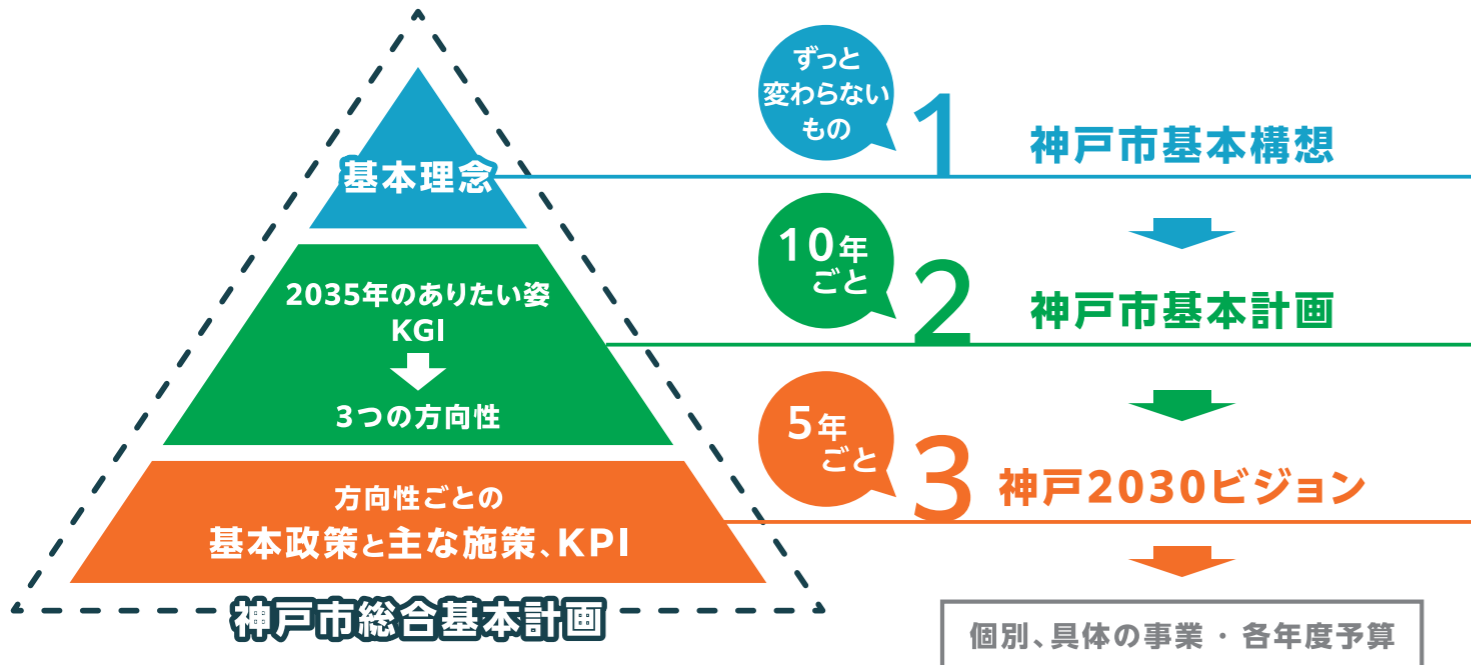
総合基本計画は、神戸が大切にしたい価値と目指す未来の姿を神戸に関わるみなさんとともに描き、実現していくための共通の指針です。

下図のように、「基本構想」「基本計画」「神戸2030ビジョン」の3つの計画で構成され、令和8年4月より施行されます。



100回を超えるワークショップの実施、WEBアンケート、GIGAスクール端末を通じた小中学生からの意見収集 etc.

新たな総合基本計画の策定にあたっては、**基本構想は6万人、基本計画は5万人**を超える神戸に関わるみなさんが、神戸の未来への思いを届けてくれました。



未来の神戸をともに実現するために

神戸市では、ともに描いた「2035年の神戸」を実現していくため、企業研修や学校の探究学習、地域の勉強会など様々な機会でご紹介するとともに、ワークショップなどを通じて「自分たちができること」を言葉にする“未来宣言”や、CSR活動として神戸に貢献する方法を考える機会をご提供しています。

「まずは計画の内容を知りたい」という段階でもぜひご相談ください。

その一歩が、未来につながる力になります。このまちの未来を、ともに創っていきましょう。

【問い合わせ先】神戸市企画調整局政策課
TEL:078-322-6951 E-mail:kobe-vision@city.kobe.lg.jp

新たな総合基本計画

ともに描いた「2035年の神戸」へ

- いつまでも まちの誇りを育み、次代に紡ぐ -

1 神戸市基本構想

いつの時代も変わることのない神戸らしさとありたい姿

神戸は、海と山に囲まれた美しいみなとまちです。開港以来、海外との交流を重ね文化や流行を日本に生みだしてきました。神戸は、多彩な表情を見せるまちです。都会と里山の共存、洗練されたまち並みと下町の活気、まちに溶け込む坂道も毎日違う風景を見せてくれます。神戸は、人間らしい。あたたかみのあるまちです。ともに困難を乗り越えていく絆、多様性がある開かれた気風、いつでも神戸は、すべてのひとをやさしく包み込みます。これまで神戸には多くのものが受け継がれてきました。これからも神戸は、世代や立場を超えた繋がりの中で、広く内外に貢献し、未来に向けて進んでいきます。培ってきた技術と知の集積により、時代を彩る産業とひとが育つまちへ、世界を臨む海や空からひとが集い、新たな価値の創造を実現するまちへ、誰もがひとに寄り添い、助け合いながら、それぞれの夢に挑戦できるまちへ、豊かな自然とひとの営みが織りなす、一人ひとりが幸せを感じられるまちへ。神戸は、いつまでもまちの誇りを育み、次代に紡いでいきます。

市民のみなさんと考えた「神戸市基本構想」完成までの取り組みについては、こちらからご覧ください！



2 第6次 神戸市基本計画 -2035年の神戸-

基本構想を踏まえた2035年のありたい姿

2035年の神戸

神戸空港や神戸港は、世界とつながる玄関口。そこには、絶えず人やモノ、情報が集まり、多様な文化が行き交うことで、新たな風が吹く。

都心には、おしゃれで心地よい雰囲気と、温かなもてなしの心があふれる。周辺に広がる交通網によって、人と人の出会いと交流が生まれ、まちの魅力がさらに深まる。

くらし息づく街では、個性豊かな駅を中心に、それぞれの理想のライフスタイルが形となり、ゆとりある上質な時間が流れる。

山から望めば、先人から受け継いだ農村や里山、豊かな自然が悠然と広がり、夜には世界に誇れる美しい夜景が幻想的に彩る。海に向かえば、汽笛や潮風に迎えられ、ジャズを育んだ港町の歴史と文化芸術にふれながら、贅沢な時間に包まれる。食は、自然の恵みと人に育まれ、いつでも人々の心を満たす。

しごとや学びの場では、経験と新たな挑戦が融合し、未来を切り拓く力がみなぎる。

街のいたるところで、異なる世代や多様な人々が集い、支え合い、こどもたちの笑い声と皆の笑顔があふれ、まちのあたたかみが安らぎをもたらす。

人々の暮らしは、困難を乗り越え、築いてきた、たくましい礎によって守られ、それぞれの環境を思いやる行動が、次世代への安心を生み出す。

そして、まちの誇りは、神戸を愛する人々の心によって育まれ、力強く次代に紡がれていく。

ありたい姿を数値で示したKGI※1

経済指標

- ① 実質GDP成長率
1%以上(年換算)の達成
- ② 地域経済循環率※2
100%以上の維持

人口指標

- ③ 生活関連サービスを提供する市街地※3の比率を維持
- ④ 22~39歳の社会動態の転出超過を解消

幸福度指標

- ⑤ Well-Being指標※4に基づく幸福度6.5以上、生活満足度7.0以上を確保

※1 KGI (Key Goal Indicator) : 最終目標を示す重要な指標
※2 地域経済循環率=市内総生産 (GDP) / 市民所得
※3 人口集中地区 (DID) を準用
※4 出所: 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「地域幸福度 (Well-Being) 指標」

「神戸市基本計画」策定の取り組みについては、こちらからご覧ください！



2035年の神戸を実現するための3つの方向性

今後10年間、全国の都市で人口減少がさらに加速していくことが見込まれます。この時代の流れを冷静に捉え、長期的な視点に立ち、未来を見据えた都市の持続可能性を最重視することを基本姿勢とします。そして、以下の3つの方向性で取り組みを進めることで、まちの誇りを育み、次代に引き継いでいきます。

方向性Ⅰ 世界と繋がる2つの港 「新たな時代の国際都市」へ

神戸は、古くから外国との交流によって、多様な文化や気風を取り入れながら、まちを発展させてきました。空港の国際化により、神戸は国内外とのつながりがより一層強化されます。多様な人材・技術・文化を取り入れ、神戸の強みと融合させることで、人・まち・しごとの魅力を高め、これからも「海と山に囲まれた美しいみなとまち」を守り育てながら、世界に開かれたまちとして、持続的な発展を目指します。

多様な文化や人との交流を促進し、グローバルに活躍する人材を育み、受け入れ、そして神戸への想いを胸に世界へ羽ばたいていく流れを加速させていきます。

また、海と山が織りなす美しい風景や豊かな自然・文化との調和などの魅力に加え、都心・ウォーターフロント再開発による相乗効果を活かしながら、国内外へ神戸の魅力発信を強化していきます。

さらに、国内外から集まる多様な人材や企業と、市内の大学や企業、行政等が組織を超えてつながり、イノベーションを創出することで、独立した経済圏を支えるものづくり、港湾、農水産、食、観光、医療・バイオ等の既存産業の発展、新たな成長産業の創出を加速させ、東京一極集中が進む中においても、関西圏においては日本全体の経済成長をリードしていきます。

こうした機能強化により、神戸の国際的な存在感を高め、新たな時代の国際都市として、市民の暮らしをより豊かにしていきます。

方向性Ⅱ 個性豊かで多様な地域の融合 「日常と非日常が交わり続ける都市」へ

神戸の地理的特性や歴史の中で形作られた個性豊かなまちなみや、豊かな自然は、神戸ならではの魅力です。今後、全国的に人口減少が進む中でも、先人たちがこれまでの歴史の中で築いてきた貴重な財産を最大限に活かし、磨いていくことで、将来世代が充実したライフスタイルを送ることができるよう、これからも「多彩な表情を見せるまち」を守り育てていきます。

都心部では、居住機能との調和を図りながら、商業施設や業務機能の集積を進めていきます。国内外から多くの人々が訪れ、買い物やアート、食事など五感を刺激する体験ができる場を創出します。また、魅力的なビジネス環境の整備も進めていきます。

既成市街地やニュータウンでは、まちの顔である駅を中心に、生活利便施設のリニューアルや、職住近接の取り組みを進めます。さらに、商店街などに息づく下町文化を活かし、まちの魅力と暮らしの質を高めていきます。

また、海や山、農村・里山地域など、神戸が誇る豊かな自然を守りながら、市街地との交流を促進することで、自然と調和するまちの魅力を高めていきます。

そして、こうした多彩なまちなみをつなぐ公共交通網を維持・充実させ、それぞれの日常と非日常が交わる都市空間を実現することで、市民の満足度を高め、いつまでも住み続けたいと思えるまちへ、そして、国内外から愛され選ばれる都市を目指します。

※画像についてはイメージであり、今後の設計及び関係機関との協議により変更となる場合があります

方向性Ⅲ ともに乗り越え育んだ絆 「いつまでも幸せを感じ、分かち合える都市」へ

これまでの歴史によって培われた進取の気風や、ともに災害を乗り越えてきた絆は、神戸のまちと人に受け継がれてきました。今後、先行きが不透明な変化の激しい時代においても、誰もが寄り添って助け合い、そして、新たな挑戦を続けていくことで、いつまでも「人間らしいあたたかみのあるまち」を守り育てていきます。

神戸の未来を担う子どもたちをはじめ、性別、年齢、障がいの有無、民族、国籍に関わらず多様な主体や団体が、地域の中でつながり、支え合いながら、誰もが安心して、それぞれの夢に向かって自由に挑戦でき、主役になれるまちを目指していきます。

また、子育て・教育環境の充実、健康・福祉の増進や、安全で快適な住環境を支えることで、一人ひとりの笑顔を育み、誰もが安心して健やかで心穏やかに暮らせる環境をつくります。

さらに、新たなテクノロジーと先進技術を積極的に取り入れながら、地球環境への貢献や次代をリードする防災力を強化し、より豊かで質の高い暮らしを実現させます。

そして、それらの取り組みを世界に発信することで、震災でいただいた多くの支援に、いつまでも感謝の気持ちを忘れることなく、国内外に貢献していくまちを目指します。

3 神戸2030ビジョン

基本計画の3つの方向性を、2030年までの基本政策と主な施策として体系的に整理

| 基本政策 | 主な施策 |
|---------------------------------------|--|
| 多様な交流を通じて世界で活躍する人材の育成を進める | 神戸空港の国際化への対応 / 陸海空の広域交通結節機能の強化 / 神戸経済のグローバル化推進 / 革新的な起業・創業支援 / 文化芸術・スポーツの振興 |
| 新たな時代の国際都市にふさわしい都市の魅力をつくる | 都心・三宮再整備 / ウォーターフロント地区の魅力向上 / 都心・ウォーターフロントの回遊性向上 / 観光誘客の推進 / 森林・里山の再生 / 六甲山・摩耶山等の活性化 / 文化芸術・スポーツの振興 |
| 圏域経済を牽引する大都市として、神戸経済のさらなる成長と国際競争力を高める | 神戸経済のグローバル化推進 / 国際コンテナ戦略港湾政策の推進 / 市内産業の活性化 / 企業誘致の推進 / 就業人口の拡大 / 農水産業の活性化 / 多様な食文化の発信と地場産業の振興 / 革新的な起業・創業支援 / 大学・企業等との共創によるまちづくり / 神戸医療産業都市の推進 / 観光誘客の推進 / 多様な大都市制度の実現・自治体間連携の推進 |

| 基本政策 | 主な施策 |
|--------------------------------------|--|
| 五感を刺激する体験と魅力的なビジネス環境を創出する都心をつくる | 都心・三宮再整備 / ウォーターフロント地区の魅力向上 / ポートアイランド・六甲アイランド・HAT神戸の活性化 / 文化芸術・スポーツの振興 / 多様な食文化の発信と地場産業の振興 |
| ゆとりある上質な暮らしが生まれる既存市街地・ニュータウンの再生を推進する | 駅周辺のリノベーション / オールドタウン対策 / 空き家空き地対策の推進 / 商店街・小売市場の活性化 |
| 海と山を感じる豊かな自然を次代につなぐ | 森林・里山の再生 / 農村地域等の賑わい創出 / 農水産業の活性化 / 六甲山・摩耶山等の活性化 |
| 個性豊かなまちなみをつなぎ日常と非日常が交わる都市をつくる | 公共交通の維持確保 / 既存ストックの有効活用 / 多彩なライフスタイルを実現する住宅供給・流通促進 / 自転車利用環境の整備 / まちの緑・公園・街路樹の有効活用 / 観光誘客の推進 |

| 基本政策 | 主な施策 |
|--|---|
| 多様な主体や団体の協働や支え合いにより、誰もが安心して夢に向かって挑戦できる社会をつくる | 地域活動の支援 / 大学・企業等との共創によるまちづくり / 外国人との共生 / いきいきと活躍できる場の創出 / 文化芸術・スポーツの振興 |
| 子育てと仕事の両立を支え、こどもたちの健やかな成長と豊かな感性を育む | 子育て世帯の経済的負担の軽減 / 子育て環境の充実 / 女性活躍の推進 / 教育・保育環境の充実、保育人材の確保 / 教育環境の充実 / 体験機会の充実 / こどもの外遊びの推進 / コベカツの推進 |
| きめ細かい多様な支援により誰もが安心して健やかに暮らせる環境をつくる | 健康づくりの推進・医療の充実 / 高齢者施策の充実 / 障害者施策の充実 / 不登校児童生徒に対する支援 / 児童虐待防止対策の強化 / 孤独・孤立対策 / 生活困窮者等に対する支援 / 地域活動の支援 |
| ともに困難を乗り越えてきた絆と経験を活かし、あらゆる危機から市民の安全・安心を守る | 災害対応力の向上 / 救急医療・消防体制の強化 / 暮らしの安全・安心を守る / 高温常態化対策 / 物価高騰に対する生活支援 / 安全で快適な住環境を支える / 森林・里山の再生 |
| 既存資源を活かしながら新たな価値創出と循環型社会に貢献する | 持続可能な資源循環の促進 / 再生可能エネルギーの拡大 / 水素スマートシティ神戸構想の推進 / 森林・里山の再生 |
| デジタル技術の活用と行政機能の強化により、便利でわかりやすい市民サービスを提供する | デジタル化による市民サービスの利便性向上 / 行政施設の機能強化 |
| 国内外に貢献する持続可能な大都市をつくる | 多様な大都市制度の実現・自治体間連携の推進 / 行政基盤を支える働き方改革の推進 / EBPMの推進 |

KGIの達成に向けた進捗状況を定量的に評価する指標(KPI:Key Performance Indicator)

| KPI | 基準値 | 目標値(2030年) |
|--|--|-----------------------|
| 方向性Ⅰ 世界と繋がる2つの港 「新たな時代の国際都市」へ | | |
| 神戸空港利用者数 | 361万人 / 年 | 700万人 / 年 |
| コンテナ取扱貨物量 | 277万TEU / 年 | 300万TEU / 年 |
| 労働生産性 (市内就業者1人あたり市内総生産) | 970万円 / 人 | 年率1%増加 |
| 大学発スタートアップ創出数 | 36件 | 120件 |
| 海外展開に取り組む企業の割合 | 10% | 15% |
| 都心・三宮の滞在人口 | 6,300万人 / 年 | 7,200万人 / 年 |
| 市内延べ宿泊者数 | 710万人 / 年 | 830万人 / 年 |
| 大学・高専の新卒者の市内就職率 | 15% | 18% |
| 方向性Ⅱ 個性豊かで多様な地域の融合 「日常と非日常が交わり続ける都市」へ | | |
| 都心・三宮の滞在人口 | 6,300万人 / 年 | 7,200万人 / 年 |
| 駅勢圏が生活関連サービスを提供する市街地にかかる市内鉄道駅の1日当たり乗降客数 | 128万人 / 日 | 基準値を維持 |
| 公共交通分担率 | 33.1% | 35%以上 |
| 商店街・小売市場エリアのにぎわい | 3,300万人 / 年 | 基準値を維持 |
| 里山林管理による森林資源の循環量 | 100m ³ / 年 | 300m ³ / 年 |
| 農村地域での農業参入・起業・移住数 | 120件 / 年 | 基準値以上 |
| 方向性Ⅲ ともに乗り越え育んだ絆 「いつまでも幸せを感じ、分かち合える都市」へ | | |
| 地域活動の活性度 | 3,000件 / 年 | 5,000件 / 年 |
| 子育て関連事業の利用者満足度 | 90% | 基準値以上 |
| 課題の解決に向けて、自分で考え自分から取り組んだ児童生徒の割合 | 小6 78.0% (▲2.3%) 中3 72.5% (▲5.2%) ※括弧内は全国平均との差 | 全国平均以上 |
| 運動やスポーツをすることが好きな児童生徒の割合 | 小5男 93.2% (▲0.2%) 小5女 85.3% (▲0.5%) 中2男 90.1% (▲0.8%) 中2女 76.4% (▲0.8%) ※括弧内は全国平均との差 | 全国平均以上 |
| 市域における再生可能エネルギー導入量 | 357MW / 年 | 500MW / 年 |
| 公共インフラ(橋梁・上下水道)の耐震化率 | 74.3% | 93.8% |
| 新たな市政課題に対応するために創出した時間数 | — | 50万時間 / 年 |
| Well-Being指標に関するKPI | | |
| Well-Being指標の客観指標 | 全指標の平均値 52.6 | 基準値以上 |